

令和4年第10回佐久穂町議会定例会一般質問通告者及び答弁者
(令和4年12月7日現在)

順位	質問者	質問要旨	答弁者	時間
1	5番 高見澤利博	1、健康寿命の延伸を目指して (1) 帯状疱疹の周知について (2) 帯状疱疹接種の助成について	町長	60分
		2、GIGAスクール構想について (1) ICTの環境加速について (2) 指導力を高める取り組みと情報教育の充実について	教育長	
		3、福祉行政について (1) ヘルプマークの理解度、周知について (2) ミライロIDについて	町長	
		4、プレコンセプション(妊娠前)ケアについて (1) 成育保健医療計画の策定について (2) 「健やか親子21」について	町長	
		5、高齢者支援認知症対策について (1) 認知症対策、大綱を踏まえた推進は (2) QRコードシールの導入のお考えは	町長	
2	6番 佐々木信幸	1、奨学金返済支援補助金の内容について (1) 受給者の職業による受給内容の違いについて (2) 返済支援補助金の周知・活用について	教育長	60分
		2、空き家等対策について (1) 空き家等の利活用について ①町内の空き家の実態と空き家空き地バンクの現況は ②各種補助金の利用状況について (2) 危険空き家の撤去について ①町内の危険空き家の現状と対応、今後どう取り組んでいくか ②「特定空き家等に対する措置」について ③固定資産税の減免措置について (3) 空き家を作らないために ①リフォーム補助金の導入について	町長	
3	4番 竹内達朗	1、将来の交通体系をどう考えるか (1) 地方鉄道(小海線)の存続問題 (2) げんでる号の利用状況と今後のあり方 (3) 福祉タクシーの利用実態 (4) 運転免許証返納の状況と対策 (5) 地域独自の交通弱者対策 (6) 道の駅建設に伴う交通体系 (7) 交通安全対策をどう図るか	町長	60分
		2、「集落の話の聴き手」活動について (1) この活動の意図・目的は (2) 今年度の実績・評価 (3) 活動をどう活かすのか (4) 次年度以降も継続するのか	町長 教育長	

順位	質問者	質問要旨	答弁者	時間
4	10番 出浦修身	<p>1、本年度の拡充強化施策の進捗状況の評価と来年度予算編成の考え方について</p> <p>(1) 若者の定住・移住推進策について</p> <p>①民間事業者等が行う宅地造成事業や賃貸住宅事業への公費助成の成果をどう見ているか</p> <p>②従来の町内に定住するための住宅用地取得及び住宅新築補助金制度の成果をどう評価しているか</p> <p>③空き家対策事業の実績をどう見ているか</p> <p>④ ①～③の成果を踏まえ、来年度予算編成での更なる拡充・修正の考えは</p> <p>(2) さくほっ子事業について</p> <p>①ウィズ・コロナ時代のさくほっ子行事の実績をどう評価し事業を進めるか</p> <p>(3) 道の駅事業の地域振興施設への出品者・参加者・利用者の確保について</p> <p>①農産物直売所への出品者・参加者をどのように確保する考えか</p> <p>②道の駅とまちの駅の農産物直売所の両立への対策をどのように考えているか</p> <p>③直売所への参入及び参入のための増産助成策を検討する必要があるか</p>	<p>町長</p> <p>教育長</p> <p>町長</p>	60分
5	14番 高見澤春野	<p>1、県道川上佐久線の整備計画について</p> <p>(1) 海瀬・岩水トンネル以南先線ルートの現状と今後の見通し</p> <p>①正式なルート決定は</p> <p>②用地取得の状況</p> <p>③関係者や住民説明会の実施予定</p> <p>④竣工予定</p> <p>⑤八千穂地区かわまちづくり計画との関連性</p> <p>2、文化財の登録・管理・保護について</p> <p>(1) 指定文化財決定の基準について</p> <p>①指定される基準が曖昧と思われるので、明確な基準が必要では</p> <p>②寺院や神社の建物が指定されていない理由は</p> <p>(2) 文化財説明看板の見直し</p> <p>①様々な形式があるが、景観の観点から統一化を図るべきでは</p> <p>②町内文化財の看板の点検・修理の必要性</p> <p>③看板設置で施行規則第9条「別に定める基準に従い」とあるが、別の基準とは</p> <p>④文化財保護・管理に対する財政的支援強化の必要性</p>	<p>町長</p> <p>教育長</p>	60分

順位	質問者	質問要旨	答弁者	時間
6	2番 須田芳明	<p>1、佐久穂町における民間譲渡施設等の未来について</p> <p>(1) 学校跡地の運用方針について</p> <p>①旧佐久西小学校公募後の進捗状況は</p> <p>②旧八千穂小学校公募に至る経緯について</p> <p>(2) 観光施設の運用方針について</p> <p>①八千穂高原ガソリンスタンド施設貸付の経緯と今後の展望について</p> <p>②小水力発電施設の今後について</p> <p>③府中市保養施設の在り方について</p> <p>④指定管理したキャンプ場の在り方について</p> <p>⑤八千穂SAUNAについて</p> <p>⑥スキー場の今後について</p> <p>⑦自然園花木園の今後について</p> <p>⑧道の駅アウトドア事業の方向性について</p>	町長	60分
7	8番 島崎規子	<p>1、大豆を使った特産品開発の考えは</p> <p>(1) 遊休農地を利用して、大豆栽培促進の考えは</p> <p>(2) 佐久穂町産大豆を使って特産品開発の考えは</p> <p>①道の駅オープンに向けて</p> <p>②既存の食品加工業者との連携は</p> <p>③既存設備を活かした商品開発の考え方</p> <p>(3) 四ツ谷農産物加工施設の再利用の考えは</p> <p>①施設の今後の計画は</p> <p>②再編検討後の動きは</p> <p>③特産品開発の拠点として活用・支援の考えは</p> <hr/> <p>2、八千穂高原スキー場駐車場の活用とトイレについて</p> <p>(1) 現在グリーンシーズン時の利用は白駒の池駐車場間のシャトルバスのみの利用になっているが</p> <p>①今後他の利用も考えているのか</p> <p>②シャトルバス利用客が使えるトイレが必要ではないか (駐車場側に設置する考えは)</p> <p>③スキー場内のトイレの使用交渉はできないか</p>	町長	60分
			町長	

順位	質問者	質問要旨	答弁者	時間
8	13番 小宮山雅則	<p>1、公営企業会計の導入について</p> <p>(1) 簡易水道事業、下水道事業（農業集落排水事業）について、令和5年度から公営企業会計に移行する準備が進められているがどのような形になるのか</p> <p>(2) 会計事務は財務会計システムを活用ということであるが、職員体制はどのようにするのか、職員には公営企業会計の熟知が求められるが研修等行っているのか</p> <p>(3) 公営企業会計の導入により、適正料金による事業の自立がより求められることが予想されるが、町はどう受け止めているのか</p> <p>(4) 宿岩簡易水道については、現在の事業運営形態で公営企業会計に問題なく移行できるのか</p> <p>(5) 町にとって公営企業会計に移行するメリットはあるのか、また、国は経営状況を詳細に掌握し何か政策を講じようとしているのか</p> <hr/> <p>2、インボイス制度に対する町の対応について</p> <p>(1) 令和5年10月1日からインボイス制度が施行となるが、町はどのような対応や準備をしなければならないのか</p> <p>(2) インボイス制度の導入に伴う経費や事務の増加をどう見ているのか</p> <p>(3) 免税事業者から仕入れの消費税は税額控除にならないことになるが、町は納税の申告義務がないので免税事業者との取引は今までと変わらないものとするのか</p> <p>(4) 町にも課税売上の対象になるものがあるが、それらについてはどうなのか</p> <p>(5) インボイス制度の町の取り扱いについて、問題のないよう早めに公表できるよう努めるべきと思うがその予定は</p>	<p>町長</p> <hr/> <p>町長</p>	60分